

評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	豊川市			地域再生計画名	とよかわイナリズム(豊川稲荷☆住む)～住んでいいじゃん！訪れてもいいじゃん！～				
計画期間	平成17年度～平成21年度		事業期間	平成17年度～平成21年度							
地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標		従前値	目標値		実績値		効果発現要因(総合所見)			
	指標1	観光入り込み客数の増加	人	基準年度	目標年度	年度	評価				
				—	H15	291,002	H21	-74,590	H21	△	地域活性化イベント「いなり楽市」などにより、来街者の増加がみられるものの、平成17年度に初詣切符及び名古屋方面からの直通特急が廃止されたことにより、観光客が大きく減少し、目標値を達成しない要因となっている。しかしながら、周辺の乗用車の駐車台数は増加していることから、鉄道から車への観光客のシフトが進んでいると考えられる。
	指標2	定住人口の増加	人	133,582	H12	137,000	H22	137,910	H22	○	土地区画整理事業などの基盤整備の進捗により「住みやすい都市」づくりが推進され、定住人口が増加した。
指標3	旧豊川市全の汚水処理人口普及率の向上	%	63.0	H18	67.6	H21	66.5	H21	△	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道事業及び浄化槽整備事業の効率的な整備が概ねできた。しかしながら、当計画における大崎地区においては目標は達成しているが、当地区以外の地区で整備が伸びなかったことが原因と考えられる。	
その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		実績値		効果発現要因(総合所見)			
	その他の数値指標1	豊川駅東駐車場駐車台数	台/年	124,945	H15			155,175	H21		地域活性化イベント「いなり楽市」などにより、来街者の増加がみられ、駐車台数が増加した。
	その他の数値指標2	観光入り込み客数の増加	人	—	H15			175,996	H25		継続した取り組みにより、減少傾向から増加傾向へ転じていることから、今後も継続した取り組みが必要である。
事業の進捗状況	事業名			整備量及び取組内容		目標の達成に対する評価(総合所見)					
				計画	実績						
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業(管渠整備延長 m)			7,800	7,962	計画どおりに整備することができた。					
	個人設置型浄化槽整備事業(浄化槽整備基數 基)			40	35	概ね計画どおりに整備することができた。					
	地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成			プロジェクトチーム(委員会)の実施		プロジェクトチーム(豊川市街なか居住検討委員会)を組織し、「街なか居住」の推進施策の検討を行った。					
その他の事業	市民と商業者による地域特性を活かした地道なまちづくり支援			いなり楽市などの地域活性化イベントの実施		いなり楽市などの地域活性化イベントを実施し、観光客の増加及び地域住民の交流の増加を図った。					
	豊川稲荷などの地域資源を活かした観光及び外国人観光の推進			観光案内板設置などの実施		観光案内板を設置し、観光客の受け入れ環境を整えることができた。					
	地域コミュニティの増進による流出人口の防止及び定住人口増加			地域祭事や市民団体活動などの地域コミュニティ活動の増進		地域祭事や市民団体活動などの地域コミュニティ活動の増進を図った。					
	基盤整備による定住人口の増加			土地区画整理事業等の実施		土地区画整理事業などの基盤整備の進捗により「住みやすい都市」づくりが推進され、定住人口が増加した。					
計画全体の総合評価	市民や商業者が行う観光推進に資するまちづくり活動による交流人口の増加や各種基盤整備の推進による定住人口の増加が図られた。こうした取り組みにより、交流人口増加に伴う定住人口の増加、定住人口の増加に伴う交流人口の増加へと好循環が形成され、継続的な地域経済の再生の兆しが現れている。										